



# 校長室だより

黒部市立荻生小学校  
文責：校長 寺島紀子  
令和4年7月28日  
第17号

## 夏休みスタート！

暑中お見舞い申し上げます。皆様いかがお過ごしでしょうか。

夏休みに入りましたが、平日は高学年の子たちが数名ずつ日替わりで、水やり当番のために顔を出してくれています。また27日（水）は6年生2人が夏休みらしく私服でやってきました。実は来月4日に黒部市役所で市内の小中学生の会議が予定されています。そこでの自分たちの発表に向けて準備をしていたようです。荻っ子の代表、お疲れ様です。当日は鈴木先生の引率のもと、会議に出席します。その様子はまた後日お伝えします。



## 7/22(金) 第1学期終業式

去る22日（金）は1学期の最後の日。終業式は今回オンライン形式とし、2階の多目的ルームと各教室とをつないで行いました。

式の前には、1学期にがんばったことを代表の子2名が発表しました。堂々とした発表態度でした。

また内容も、自学ノートに進んで取り組めたことや、漢字練習や音読練習を続けたことで力がついたこと、家族に声をかけてもらいながら楽しくがんばれたことなど、素晴らしいものでした。その内容がその後予定していた校長の言葉とぴったりリンクしていたことが、私としては大変嬉しい驚きでした。



### <終業式の校長の言葉より（要旨）>

「まだ何も始まっていない夏休みなんでもできるこれからできる」 40日間という長い夏休みをどのような夏休みにするかは、自分の心がけと取り組み方によって変わってきます。

- ①自分で決めて（人に言われたことはイヤイヤになる。自分で決めれば前向きに取り組める）
  - ②続けて（三日坊主になりかけても、五日目からまた始めればいい）
  - ③楽しみながら（家族を巻き込んだりごほうびや小休止などを取り入れたりして工夫できる）
- このおすすめ3カ条をヒントに、これからの夏休みをいい夏休みにしてください。

式のあとに校内を回ると、どの教室も今学期最後の学級の時間を大事に過ごしていました。休み中の生活や学習についての最終確認、教室の机や椅子、玄関の下足箱等の掃除、少し残った時間でレクリエーションをしている教室もありました。「のびゆく子」（通知表）を渡して個別の面談をする際に、Cがついてしまった子に「がんばろう！ということだよ」と説明したり、所見欄に書き切れなかったことも話題にしてその子のよかった点を振り返ったりするなど、担任の先生の温かい心遣いが感じられる場面にも遭遇しました。

この日のお昼はあいにくの小雨交じりでしたが、たくさんの荷物を抱え、子供たちは元気に帰っていきま



★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想をお待ちしています。下に記入しご提出ください。



# 夏休み特集 「保護者アンケート」へのご協力、ありがとうございました

1学期末の「第1回 保護者アンケート」へのご協力、大変ありがとうございました。正式な集計結果と考察は2学期に入ってから「学校だより」でお知らせしますが、夏休みは「校長室だより」限定版として、学校の教育活動へのご意見・ご感想をいくつか個別に取り上げて紹介します。※（ ）は子供の学年  
**<その1 やさしく(温かい人間関係づくり)>**

- ・朝、高学年の子供たちが元気よくあいさつしてくれるのが素晴らしいと思  
い、うちの子にもまねしてほしいと思っています。(1年)
- ・集団登校では上級生のサポートのお陰で時間を守る習慣や通学路の安全な  
歩き方を学びました。(1年)
- ・高学年の子に優しくしてもらっているようでうれしく思います。(1年)
- ・ぼかぼか言葉の推進のお陰か、家では汚い言葉遣いやちくちく言葉を聞いた  
ことがありません。あいさつも欠かさずしてくれます。(2年)
- ・あいさつ運動にはりきって行っていました。(2年)
- ・あいさつ運動はよい取り組みですが登校時に1人だったのが気になりました。  
1回でよいかと思います。(2年)
- ・卒業生も朝あいさつをしてくれるのは小学校で身についたのだと思います。  
また、いじめのアンケートは保護者にとってもいい取り組みです。(3年)
- ・3年生になり、周囲の空気を感ずることができてきたように思う。一方で  
「ウザい」「うるせー」など荒い言葉も目立つ。(3年)
- ・少しきつい言葉を使うことがあるので、どんな言葉が相手を傷つけるのか、  
考えるようになってほしいです。(4年)
- ・コロナ禍で縦割り活動が減ってしまい、少し残念です。(4年)
- ・コロナ禍で異学年との交流が少なめだとは思いますが、対策という面で  
仕方ないと思っています。(4年)
- ・ぼかぼか言葉の取り組みが素晴らしいと思います。思いやりのある子に  
育ってくれています。(4年)
- ・あいさつ運動に参加し、下の学年の子とふれあうことができています。  
(5年)
- ・言葉遣いが悪くなってきて人としての思いやりとして少し心配がある。  
(5年)
- ・春から1年生と一緒に通学しています。うちの子と歩いているとほかの上級生  
も優しく話しかけてくれ、今では仲良くみんなで通学しているようです。下級  
生を思いやる様子を見ていつも微笑ましく感じています。(5年)
- ・あいさつ運動の日は登校時に気合いが入っています。(5年)
- ・ぼかぼか言葉の理由など、根本的なことを教えてやってください。(6年)
- ・コロナ禍なので給食がバラバラだったりするのが残念に思います。(中略) 最  
後はいいクラスだったと思って卒業できればいいと思います。(6年)
- ・人間関係が難しい時もあるようですが、そこからつかっていい言葉や声かけを  
考えているようです。(6年)



6年生のお姉ちゃんに遊んでもらってうれしいな(1年教室)



元気に「おはようございます！」

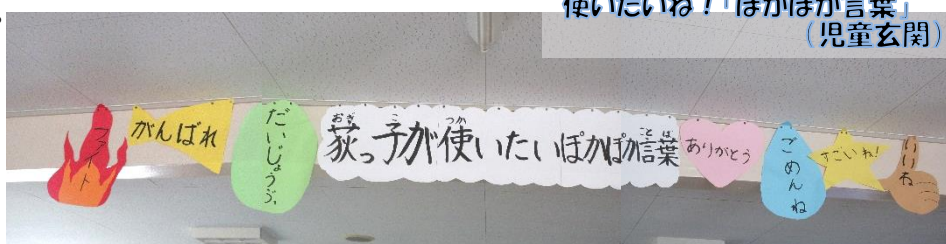


シロツメクサを手に笑顔!(3年教室)



使いたいね!「ほかほか言葉」(児童玄関)

荻っ子は休み時間等に自然と学年の枠を越えて仲良く元気に(時にはけんかもしな  
がら)関わり合って過ごしています。コロナ禍の制約はありますが、たと  
え離れていてもお互いのことが意識  
できるような取組も大切に、子供  
たちがこれまで以上に「つながり」  
を感じられる学校生活となるよう、  
2学期も工夫していきます。



★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想をお待ちしています。下に記入しご提出ください。